



令和6年度学校評価アンケートの結果について

過日は学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

全校児童209人に対し、保護者の皆様から169件の回答を寄せていただきました。結果及び考察を下記のようにお知らせいたします。

記

[A：そう思う、B：だいたいそう思う、C：あまりそう思わない、D：そう思わない]

1 学校教育全般についての結果と考察

(1) お子さんは、学校に楽しく通っている。

A	B	C	D
44%	51%	4%	1%

95%の方から肯定的なご意見をいただきました。これからも、子どもたちが楽しいと思える八幡小を目指して、取り組んでいきたいと思えます。一方で、C・Dと答えている方もいることをしっかり受け止め、改めて一人一人に寄り添った支援に努めてまいります。

(2) お子さんにとって、授業は分かりやすいと思う。

A	B	C	D
31%	60%	7%	2%

授業では、「伝え合い」と「振り返り」を大事にしながら、一人一人の学びが深まるよう、支援に努めてきました。また、ICT機器を活用するなどして、分かり易い資料提示を心がけてきました。さらに、週2回、朝の時間に「学習タイム」を位置付け、学習の定着を図っています。今後も研修を深めながら、日々授業改善に努めていきます。

(3) 授業では、友だちと話し合ったり、協力したりして
学ぶ場が確保されている。

A	B	C	D
55%	43%	2%	0%

授業では、友だちの言葉を受け止め、自分の学びを高める「伝え合い」を大切にしてきました。友だちの考えに耳を傾け考え直す姿、互いの考えをつなぐ姿などが見られています。今後も協働的で、対話的な学びを大切にしていきます。

(4) 学校は、一人一人のよさや個性を大切にし、いじめ
のない温かな関係づくりに取り組んでいる。

A	B	C	D
32%	62%	5%	1%

どの学級でも、一人一人の良さや個性を尊重し、温かな人間関係が築けるような学級経営を目指しています。また、普段から子どもの様子をよく見たり、アンケート、面談等を通して子ども一人一人の状況をきめ細かく把握したりするなど、不安や悩みのサインや変化を見逃さないように心がけています。お家で何かご心配なことがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。

- (5) 学校で大切にしている連学年や仲良しグループによる活動・行事は、心豊かな子どもの育成につながっていると思う。

A	B	C	D
43%	52%	4%	1%

コロナ禍が明け、交流活動ができるようになり、縦割りのグループや連学年での活動を増やすことができました。そうした関わりの中で、子どもの姿や「ふり返り」から責任感や思いやり、自己有用感、創造性などが培われていると感じています。今後も、このような場を大切にしていきたいと考えています。

- (6) 学校は、お子さんや保護者の皆様が相談しやすい環境を整えている。

A	B	C	D
36%	55%	8%	1%

心配なことなどがある場合は、担任はもちろん、校長室や職員室、保健室など、相談しやすい職員へ声をかけていただければありがたいです。また、月1回、スクールカウンセラーも来校しますので、ご活用ください。

- (7) 学校は、教育活動の様子・行事予定などについて、学校だよりや学級通信、メール等を通して分かりやすく伝えている。

A	B	C	D
56%	41%	2%	1%

学校での出来事や子ども達の様子は、学校だより・学級通信などでお伝えしてきました。また、緊急なお知らせは、連絡アプリを利用し、迅速な対応にご協力頂くこともありました。これからも、保護者や地域の皆さんに、学校の様子を分かりやすく発信していきたいと思えます。

- (8) 学校は、安全教育（交通安全・防犯・非常災害時の対応等）に取り組み、児童の安全確保を図ろうと努めている。

A	B	C	D
43%	50%	7%	0%

年に2回の交通安全教室、安全な通学のための登校班指導を兼ねた集団下校、火災発生時や地震発生時等、緊急災害時に対応するための避難訓練などを年間計画に位置付け取り組んできました。また、日頃より保護者の皆様、地域の方々にも登下校等を見守っていただき大変ありがたく思っております。今後も、具体で繰り返し考え合いながら、児童自ら適切に判断し行動する力を育てていきたいと思えます。

2 各家庭での取り組みについて

- (1) お子さんは、地域や家庭で、明るいいいさつをしている。

A	B	C	D
24%	54%	20%	2%

明るいいいさつができる子が多いですが、C・D評価の数値から、課題ありと感じている方もいらっしゃいます。今後も、さらに元気でさわやかないいさつが響く学校を目指しますので、家庭でのご協力も引き続きお願いします。

- (2) 家庭では、子どものよさを認めたり、ほめたりしている。

A	B	C	D
36%	63%	1%	0%

肯定的評価の数値が高くなっています。今後も人と比べるのではなく、その子らしさやよさ、がんばりを認めていくことを大切にしていきたいと思います。学校でも、自己肯定感を高められるよう一人一人のよさ、育ちを認め、声かけをしていきたいと思えます。

(3) お子さんは、家庭学習に自主的に取り組んでいる。

A	B	C	D
29%	44%	23%	4%

家庭での学習習慣もとても大切です。学校では、新年度当初「家庭学習の手引き」の配布や家庭学習についてのガイダンス等を行い、子どもたちの意欲喚起を図っていきたいと考えています。ご家庭でも手引きを参考に、子どもたちが家庭学習に取り組みやすい環境づくりや励ましを引き続きお願いします。

(4) お子さんと、学校の様子について家庭でよく話している。

A	B	C	D
39%	49%	11%	1%

お子さんと学校の様子について家庭でよく話していただいていることが分かりました。とてもありがたく、素晴らしいことだと思います。お子さんのことや学校のこと何かありましたら、学校までお知らせください。八幡小の子どもたちが健やかに成長できるよう、家庭・地域・学校が協力して、同じ方向に向かって進んでいきたいと考えています。

(5) お子さんは、家庭で役割を担ったり、お手伝いをしたりしている。

A	B	C	D
33%	42%	23%	2%

子どもは、お手伝いの分担を与えられることで、家の中に自分の役割や居場所があると感じたり、お手伝いをして家族からほめられると「自分は必要とされている」と実感できたりします。子どもの自己肯定感を高めることにつながるとも言われています。学校でも学級の係や給食・清掃の分担等を行うことで、学習以外にも多くのことを学んでいます。子どもたちが学校や家庭で様々な体験ができるようにしていきましょう。

(6) 家庭では、テレビゲームやメディア端末の使い方のルールを決め、守っている。

A	B	C	D
19%	49%	25%	7%

ルールを決めて守っている(A+B)の回答が昨年度より6%下がりました。テレビやゲーム、スマホなどメディアとの関わり方によっては、健康面や心の成長に悪影響があります。また、思わぬトラブルに巻き込まれてしまうリスクがあります。学校でも、外部講師を招いて、情報モラル授業を行ったり、トラブルにつながらないように指導したりすることを繰り返しています。ご家庭でも、ぜひ、お子さんと内容やルールを相談し決めていただきたいと思います。そして、利用状況を見守り、正しい利用について継続して指導をしていただくようお願いします。

3 (自由記述) 八幡小学校の教育活動に関わる感想、アイデア等について

保護者の皆様から、様々なご意見、ご感想等をいただきました。ありがとうございました。全体にかかわることについて、コメントをさせていただきます。

- 「行事に向けてみんなで練習を積み、本当に楽しんでいただろうなといつも嬉しく思っている」「学校の普段の生活も、行事も良い経験をさせて頂いていると思ひ、感謝しています」というご感想をいただきました。また、「子どもの困りごとを丁寧に聞き取ってくださり、スピード感を持って対応していただいたこと、本当にありがとうございました。おかげさまで毎日楽しく登校しております」との感想もお寄せいただきました。職員一同、大変励みになりました。改めて、真摯な取り組み、子ども達に寄り添った関わりを大切にしていきたいと思っております。
- 「学校目標にある子どもの育成にむけて、まず、大人がどのように学びを深めていくのか、学びのアップデートをしていくのか、教員の方々自身が目標設定をされているのか知りたい」というご意見をいただきました。学校教育目標の具現に向けて、授業改善をはじめとする職員研修に取り組んでいます。その様子を保護者の皆様にお伝えする機会があまりなくしておりますが、学校全体で取り組んでいる研修等については学校だより等を通して少しでもお知らせできるよう努めてまいります。お気づきの点等がございましたら、お問い合わせいただければと思います。
- 「感染症流行のお知らせを連絡してもらうことはできないか」というご意見をいただきました。感染症罹患者が少ないときは、個人の特定を避けるため、公に発信しない場合があります。また、「校内に感染症罹患者がいること＝流行っている」になるかの判断は難しい場合があります。感染予防のために可能な範囲での情報提供は、感染拡大予防へのご協力やお願いとあわせて、引き続き、学年だより・保健だより等で行っていきたく思います。
- 「不審者の情報について、学校からも、子どもや保護者に情報発信、注意喚起いただけないか」とのご意見をいただきました。子どもから寄せられた「不審と思われる情報」は、警察へ連絡を入れています。その上で、「不審者事案」と判断できる場合は、学校から注意喚起の発信をするようにしています。ご家庭におかれましても、お子さんから不審者に遭遇したなどの話があった場合は、すぐに警察へ連絡を入れていただきますようお願いいたします。
- 「時間割や家庭への連絡は、共有できるように紙媒体のみではなく、デジタルでもやってほしい。子供が連絡帳に書いてくるが、わからない時もある」とのご意見をいただきました。子どもが書くことにも大事な意味があるため継続してまいります。発達段階や児童の実態等に依りてデジタルでの連絡も検討したいと思ひます。お困りのことがある場合は、ご遠慮なく担任にお問い合わせください。

4 終わりに

この学校評価アンケートの結果及び考察は、2月26日に行われました八幡っ子支援委員会小委員会（学校運営委員会）にて報告させていただきました。皆様からいただきました評価やご意見は、職員皆で共有し、これからの学校運営や指導に活かしてまいりたいと思ひます。今後とも、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。